

町長へこんにちは！

バレーボールで国際大会出場

【第1回アジアU16男子バレーボール選手権大会 出場報告】

辻淳志さん（星城高校1年）が7月22日㊥から29日㊥までウズベキスタンで開催された「第1回アジアU16男子バレーボール選手権大会」に日本代表として出場をし、8月23日㊦にその報告のため町長を訪れました。

この大会で日本は第5位という成績を取めました。

辻さんは「次は、U18の日本代表に選ばれるように頑張りたい。そして世界で活躍できる選手になりたい。」と今後の抱負を語ってくれました。



出場報告をする辻さん



出場報告をする内山さん

バドミントン大会で全国大会出場

【第39回若葉カップ全国小学生バドミントン大会 出場報告】

内山菜緒さん（坂崎小学校6年）が所属するT-Jump Jr.（ティージャンプジュニア）が7月28日㊧から31日㊧まで京都府で開催された、「第39回若葉カップ全国小学生バドミントン大会」に女子団体会で出場をし、第3位という成績を取め9月1日㊨にその報告のため町長を訪れました。

内山さんは「身近な目標を1つずつ達成していきたい。そのためにも次回の個人大会で優勝を目指します。」と今後の抱負を語ってくれました。

ありがとうございます

ミスト発生機を寄贈していただきました

【ミスト発生機寄贈式】

幸友会（地元幸田町を躍動感溢れる町にするために結成した町内7社による団体）から町内中学校3校に1基ずつミスト発生機（移動式ファン型）が寄贈されました。会長の近藤さんから「町の未来を担う子どもたちに対して少しでも快適かつ健康に生活できるよう、記録的な猛暑日が続く中、日々頑張っている中学生の部活動を支援するために」と寄贈の目的を語られました。ミスト発生機は中学校の部活動などで活用されています。



右：幸友会 会長 近藤洋介さん



部活動でのミスト発生機の活用状況

岡崎茶の売り上げの一部の寄附と剪定枝粉碎機を寄贈いただきました

【寄附受納式】

あいち三河農業協同組合から「岡崎茶」の売上げの一部の寄附、ならびに剪定枝粉碎機を寄贈したいとの申し出があり8月22日☺に寄附受納式を行いました。

「岡崎茶」については、ペットボトル販売1本につき2円として、令和4年度分は、「21,938円」を町に寄附していただきました。「岡崎茶」は、町内では、幸田憩の農園において販売しています。また幸田営農センターにおいても、注文を受け付けています。

また、剪定枝粉碎機（チップパー・シュレッター）については、農地に浸食する竹や雑木を伐採した後に粉碎処理することで、土壌改良材やマルチ材（敷料）として農作物の栽培に有効な資材になり、自然循環することができます。

この2件の非常に有益な寄附につきましては、農林業の振興につながるよう、有効に活用させていただきます。



右：あいち三河農業協同組合 代表理事組合長 おおたけひろひさ 大竹博久さん

えこたんの E・COナビ



10月は食品ロス削減月間です！

食品ロスとは、**まだ食べられる状態であるにも関わらず捨てられてしまう食品のことです。**

食品ロスは、過剰な食料生産に多量のエネルギーを消費したり、廃棄の際に運搬や焼却で余分なCO₂を排出するなど、環境問題を引き起こす要因となっています。

食品ロスは主に下記の4点により発生してしまいます。

- ・料理に使い切れずに捨てられたもの **(買いすぎ)**
- ・賞味期限や消費期限が切れて捨てられたもの **(期限切れ)**
- ・料理のときに食べられる部分が捨てられたもの **(過剰除去)**
- ・食べきれずに捨てられたもの **(食べ残し)**

- ・日本における食品ロス量は**年間約523万トン**となり、国民1人あたりだと、**年間約42kg**となります。

出典：農林水産省（令和3年度推計）

毎日、国民1人
がお茶碗1杯分
(1日約114g)
の食べ物を捨て
ていることにな
るんだよ。



食品ロス削減のためには、次のことを心がけてみてください。

- ・期限表示を知って、使う分・食べられる量だけ買いましょう。
- ・食材を適切に保存し、余らないように上手に使い切りましょう。
- ・外食をするときは食品ロス削減に取り組む店を選び、食べられる分だけ注文しましょう。

- ・現在、農林水産省が、「食品ロス削減月間」に合わせて、ポスターなど啓発資材を活用して、食品ロス削減のための消費者啓発に取り組む小売・外食事業者を募集しています。
- ・食品ロス削減の機運を更に高め、消費者の理解を深めていくためにも、ぜひ、応募してみてください。

応募の詳細については、こちらの2次元コードからご確認いただけます。



12 つくる責任
つかう責任



問合せ 環境課 環境保全グループ (内線272) FAX63-5169



令和6年度幸田町児童クラブ入会のご案内

仕事などで昼間保護者のいない小学生を受け入れ「遊び」や「生活」を支援します。

支援日時

- ①月曜日から金曜日…下校後から午後6時30分
- ②土曜日、祝日（中央小学校にて実施）、長期休業日および学校行事などによる特定休業日…午前7時45分から午後6時30分
- *日曜日、お盆期間（8月13日～15日）・年末年始（12月28日～1月4日）はお休みです。
- *午後6時以降の利用を希望する場合は、入会決定後、延長利用の申請をする必要があります。

支援場所

小学校敷地内児童クラブ活動室

対 象

仕事などで昼間保護者のいない家庭の令和6年度新入学1年生から6年生までの児童

そのほか

- 定員以上の申し込みがあった場合には、低学年順または家庭での養育の困難性の高い順に入会決定させていただきます。
- 長期休業利用の場合、申し込み状況によっては他クラブに入会していただくことがあります。
- 令和5年度に入会していた人でも、令和6年度の入会については改めて申し込みをする必要があります。

申込方法

- 申込受付期間 10月2日⑨～11月30日⑩
今年度から電子申請を始めました。24時間受け付けており便利です。積極的にご利用ください。



●電子申請

- [PCで申請する場合]
町ホームページ「令和6年度児童クラブ入会申し込みについて」内のリンクからお進みください。
- [スマートフォンで申請する場合]
右の2次元コードをスマートフォンで読み取ってください。
- * 電子申請での就労証明書などは、勤務先からデータで受け取った場合は、そのデータを添付してください。
書面で受け取った場合は、書面を撮影またはスキャンしたデータを添付してください。
原本はご自身で保管していただくので書面を提出する必要はありません。



●紙申請

申込用紙は、こども課（役場1階3番窓口）および各児童クラブで配布します。町ホームページからもダウンロードできます。
* 提出はクラブでは受け付けていませんので、こども課窓口に持参または郵送で提出してください。

問合せ こども課 児童育成グループ(内線134) FAX63-5334



子どもと大人の合同ワークショップを開催しました

平成23年4月1日に施行された「幸田町子どもの権利に関する条例」は、子どもたちが生き生きと育つことを保護者、学校や地域の大人たちが手助けできるようにするための条例です。子どもと大人が子どもの権利について話し合い、理解を深めるために、7月4日④豊坂小学校6年生とともに「子どもと大人の合同ワークショップ」を開催しました。

今年は、各教室で行い、子どもたちはリラックスして参加してくれました。

参加者

豊坂小学校6年生/60人

大人：子どもの権利擁護委員、
子ども施策推進委員/10人

ワークショップの内容

- ・子どもの権利についてのクイズ
- ・身近な子どもの権利について考える
- ・考えたことについて、子どもと大人で話し合う
- ・発表とまとめ



子どもと大人で話し合ったこと



どんなふうでも認められる。【自分らしく生きる権利】

ありのままの自分が認められるっていいね。自分以外の人もありのままを認めてあげよう。

えんぴつじゃなくてシャープペンシルを使いたい。
【学び育つ権利】

書く時の「筆圧」を育てるために「えんぴつ」を使うようにしているんだ。手の指の力と脳の発達には関係があるんだって。

マラソン大会の参加を自由にしてほしい。【参加する権利】

どうしてマラソン大会に参加しなくてはいけないのか？
がわかると参加したくなるね。



感想

(子ども) 今まで当たり前と思っていたけれど、権利は大切だと思った。子どもが成長するために、自分らしく生きることが大事。大人は、納得がいくまで理由を聞いてくれた。

(大人) 多くの子どもが遊ぶ時間が足りないと言っていたが、地域の行事に参加して関わりを増やしたいという意見に頼もしさを感じた。子どもがじっくり考え、自分の意見を言えたことがすばらしかった。子どもの意見を実現させてあげられるといいな。

子どもにとって大切な7つの権利

1. 安心して生きる権利
2. 自分らしく生きる権利
3. 学び育つ権利
4. 遊び育つ権利
5. とともに育つ権利
6. 自分を守り、守られる権利
7. 参加する権利



問合せ こども課 児童育成グループ(内線133) FAX63-5334



町内小中学校で働く人を募集します！

	教員補助員
身 分	会計年度任用職員（非常勤の職員）
職務内容	教員事務の補助業務
必要な資格・免許等	問いません
募集人数	若干人
任 期	随時採用～令和6年3月31日（試用期間は、採用の日から1カ月です）
勤 務 日	週5日
勤務時間	午前8時～午後3時までの間で1日4時間（週20時間）以内
勤 務 地	町内小中学校(敷地内禁煙)
報酬(給料)	時間額1,050円
休 日	週休日（原則として土・日曜日）、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
諸手当など	通勤費（条例などで通勤に係る費用弁償の額が定められています）
休 暇	年次休暇、特別休暇（夏季休暇、忌引など）
社会保険	勤務条件などに応じて健康保険、厚生年金保険、雇用保険の適用があります。
災害補償	あり
提出書類	①履歴書（市販のもので可）②顔写真（3ヵ月以内に撮影されたものを履歴書に添付）
採用方法	書類選考、面接、小論文
申 込 み	学校教育課 庶務グループ(内線422)へお申し込みください。 FAX63-5149

	介助補助職員
身 分	会計年度任用職員（非常勤の職員）
職務内容	特別な支援が必要な児童生徒の介助
必要な資格・免許等	問いません
募集人数	若干人
任 期	随時採用～令和6年3月31日（試用期間は、採用の日から1カ月です）
勤 務 日	週5日
勤務時間	午前8時20分～午後4時20分までの間で1日7時間（週35時間）以内
勤 務 地	町内小中学校（敷地内禁煙）
報酬(給料)	時間額1,220円
休 日	週休日（原則として土・日曜日）、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
諸手当など	通勤費（条例などで通勤に係る額が定められています）
休 暇	年次休暇、特別休暇（夏季休暇、忌引など）
社会保険	勤務条件などに応じて健康保険、厚生年金保険、雇用保険の適用があります
災害補償	あり
提出書類	①履歴書（市販のもので可）②顔写真（3ヵ月以内に撮影されたものを履歴書に添付）
採用方法	書類選考、面接、小論文
申 込 み	学校教育課 庶務グループ(内線422)へお申し込みください。 FAX63-5149



新しい幸田町選挙管理委員が決まりました

幸田町選挙管理委員の任期満了により、町議会で選挙管理委員と同補充員の選挙が行われ、8月6日付けで次の人たちが新委員に就任しました。

今後4年間、明るく正しい選挙の推進役として活動していきます。

幸田町選挙管理委員（敬称略）

委員長 左右田進 委員 牧野良司（委員長の職務代理者）、酒向弘康、山口正広
補充員 都築哲夫、田辺修、林幸博、志賀孝吉

任期 8月6日～令和9年8月5日



委員長 左右田進さん

委員長就任あいさつ

このたび、幸田町選挙管理委員会委員長という大役に選任され、責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。選挙は私たち国民が主権者として政治に参加し、その意思表示をすることのできる最も重要な機会です。成人年齢が引き下げられ多種多様な意見が求められる今、私たち選挙管理委員会は、有権者の皆さんが選挙に対する関心をより深め、積極的に足を運んでいただけるよう、また、公正、的確な選挙が行われるよう努力してまいりますので、皆さんのご理解とご協力を心よりお願い申し上げまして、就任のあいさつといたします。

問合せ 幸田町選挙管理委員会（総務課内、内線352） FAX63-5139



事業主さん国の退職金制度をご存知ですか？

中小企業退職金共済（中退共）制度は中小企業のための国の退職金制度です。掛金助成や税法上の優遇が受けられ（一部対象外あり）、外部積立型なので管理も簡単です。退職金はぜひ中退共におまかせください。

問合せ （独）勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
☎03-6907-1234



←ホームページはこちら



防災協定を締結しました！

毎年のように全国各地で発生している大規模災害に備えるため、7月28日(金)にトヨコンロジスティクス株式会社と「災害時における支援物資等の輸送車両の確保に関する協定」を締結しました。

この協定では、避難所へ物資を配送するための輸送車両や運転手の派遣についてご協力いただけます。

今後も町内の企業と連携し、災害時における防災対策の強化に努めます。

問合せ 防災安全課 安全テラスグループ(内線373)
FAX63-5139



右 代表取締役社長 久田真司さん

毎月の無料相談

◎行政相談

とき 毎月第3水曜日（祝日除く）午前10時～正午
ところ 役場1階相談室
問合せ 総務課 法規グループ（内線353）FAX63-5139

◎人権相談

とき 毎月第1水曜日 午前9時～正午
ところ 役場1階相談室
問合せ 住民課 住民窓口グループ（内線122）FAX62-6555

◎消費生活相談

▶幸田町（電話相談可）

とき 毎週火曜日 午前10時～正午、午後1時～4時
*受付は午後3時30分まで
ところ 役場1階相談室
問合せ 企画政策課 政策グループ（内線331）FAX63-5139

▶愛知県消費生活総合センター（電話相談可）

とき 月～金 午前9時～午後4時30分
土・日 午前9時～午後4時
ところ・問合せ 愛知県消費生活総合センター ☎052-962-0999

◎多重債務相談（予約制）

とき 毎週火・木曜日 午後1時～4時
ところ・問合せ 愛知県消費生活総合センター ☎052-962-0999

◎司法書士法律困りごと相談（1週間前までに要予約）

とき 毎月第1・3水曜日 午後1時～4時
ところ 福祉サービスセンター
問合せ 幸田町社会福祉協議会 ☎62-7171 FAX62-7254

◎無料法律相談（予約制）

とき 毎月第2木曜日 午後1時～4時
*令和5年度の6月・9月・12月・3月は第2水曜日
ところ 役場3階301会議室ほか
問合せ 住民課 住民窓口グループ（内線122）FAX62-6555

◎税理士による税務相談（予約制）

とき 毎月第3木曜日 午後1時30分～2時15分、
午後2時30分～3時15分
ところ 役場1階相談室
問合せ 税務課 町民税グループ（内線161）FAX56-6218

◎国税に関する「電話相談センター」

とき 月～金（祝日、年末年始除く）午前8時30分～午後5時
利用方法 ①岡崎税務署 ☎58-6511へ電話 ②自動音声→「1」
を押す ③自動音声→相談内容の番号を押す

◎税務相談（予約優先）

とき 毎週月・水・金曜日 午前10時～午後3時
ところ 岡崎信用金庫本店（岡崎市菅生町）
問合せ 東海税理士会 岡崎支部事務局 ☎25-6622

◎心配ごとお気軽相談（電話相談可）

とき 毎週水曜日 午前9時～正午
ところ 役場1階相談室
問合せ 福祉課 介護保険グループ（内線156）FAX56-6218

◎子どもの権利擁護委員会

とき 月～金（祝日除く）午前8時30分～午後5時15分
問合せ こども課 児童育成グループ（内線133）FAX63-5334
メール kodomo-kenri@town.kota.lg.jp

◎ひとり親家庭相談（電話相談可）

とき 毎月第4木曜日 午前10時～午後4時
ところ 役場1階相談室
問合せ 福祉課 包括ケアグループ（内線155）FAX56-6218

◎こどもの相談

とき 毎月第2木曜日 午前10時～午後4時
ところ 役場1階相談室
問合せ 福祉課 包括ケアグループ（内線155）FAX56-6218

◎子育て相談（訪問相談可）

とき 月～金 午前8時30分～午後5時
土 午前8時30分～正午 *土は電話相談のみ（祝日除く）
ところ・問合せ 上六栗子育て支援センター ☎・FAX62-8333

◎教育相談

とき 月～金 午前10時～午後6時
ところ 月 多文化共生拠点施設相談室
火～金 中央公民館教育相談室
問合せ ☎・FAX63-1188 メール k-soudan@siren.ocn.ne.jp

◎高齢者の相談（訪問相談可）

とき 月～金（祝日除く）午前8時30分～午後5時15分
ところ ①北部地域包括支援センター ②中部地域包括支援センター
③南部地域包括支援センター
対象 ①坂崎・幸田学区在住者 ②中央・荻谷学区在住者
③豊坂・深溝学区在住者
問合せ ①☎62-5516 FAX62-5517 ②☎62-7331 FAX62-7254
③☎47-7370 FAX47-7371

◎認知症介護電話相談

とき 月～金（祝日除く）午前10時～午後4時
問合せ 公益社団法人 認知症の人と家族の会・愛知県支部
☎0562-31-1911 FAX0562-33-7102

◎ゆるカフェ（若年性認知症・高次脳機能障害当事者の相談・交流会）

とき 毎月第1土曜日 午前10時～正午
ところ 就労継続支援B型事業所ひなた
問合せ 福祉課 包括ケアグループ（内線154）FAX56-6218

◎身体・知的・精神障がい者相談（訪問相談可・予約制）

とき 月～金（祝日除く）午前8時30分～午後5時15分
ところ ①生活支援センターこうた ②相談支援事業所ひなた
③幸田町社協相談支援事務所
対象 ①北部中学校区在住者 ②幸田中学校区在住者
③南部中学校区在住者
相談員 相談支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士
問合せ ①☎63-1755 ②☎77-6900 ③☎62-7171

◎心の病気を抱える人の家族の相談

とき 毎月第3火曜日 午後1時30分～3時
ところ つどいの家1階 図書室
問合せ 福祉課 福祉グループ（内線151）FAX56-6218

◎憩いの場（心の病気のある人のデイケア）

とき 毎週火曜日 午後1時30分～4時
ところ つどいの家1階 会議室
問合せ 福祉課 福祉グループ（内線151）FAX56-6218

◎ひきこもり家族の集い

とき 毎月第3水曜日 午後5時30分～7時
ところ つどいの家1階 会議室
問合せ 幸田町基幹相談支援センター ☎63-1755 FAX63-1756

◎精神保健福祉（心の病、心の健康）相談

とき 月～金（祝日、年末年始除く）午前9時～午後4時30分
ところ・問合せ 西尾保健所健康支援課
☎0563-56-5241 FAX0563-54-6791

◎こころの健康医師相談（2日前までに要予約）

とき 奇数月の第3木曜日 午後2時～4時
ところ 西尾保健所2階相談室
問合せ 西尾保健所 健康支援課 ☎0563-56-5241

◎愛知県よろず支援拠点出張相談（経営者向け）

とき 毎月第2火曜日（祝日除く）午後2時～4時30分
ところ 役場1階相談室
問合せ 産業振興課 商工観光グループ（内線262）FAX63-5129

人口動態 2023.9.1現在

総人口	42,247人(前月比+1人)			
内	男	21,446人	女	20,801人
世帯数	16,740世帯(前月比+18世帯)			
8月 中の 主な 異動	出生	40人(男 26人/女 14人)		
	死亡	25人(男 14人/女 11人)		
	転入	149人(男 95人/女 54人)		
	転出	162人(男 88人/女 74人)		

戸籍異動 8月届出分(順不同・敬称略)

おめでとうございます

出生児	保護者	区
所澤 侑飛【ゆうひ】	輝弥	横落
丸山 姫依【めい】	清	大草
前川 蒼輝【そうき】	真祐	海谷
三浦 新太【あらた】	晃平	坂崎
鎌田 蓮也【れんや】	佐也佳	大草
越山 陽心【にこ】	CAO ANH NHAT	鷺田
夏目 耀稀【てるき】	祐樹	芦谷
伊藤 颯真【そうま】	篤史	市場
遠山 昇平【しょうへい】	浩平	野場
吉川 莉央【りお】	正行	坂崎
平岩 湊【みなと】	徹	坂崎
犬塚 香榎【このか】	直稀	野場
光石 悠真【はるま】	哲友	鷺田
八野 瑞希【みずき】	悠也	大草
坂田 夕真【ゆうま】	守	岩堀
保本 夏凜【かりん】	健太	鷺田
佐伯 到磨【とうま】	拓郎	鷺田
尾関 凌【りょう】	弘真	鷺田
稻吉 逞仁【たくと】	晃宏	市場
守谷 咲夕子【さゆこ】	勇一朗・俊子	海谷
門脇 瑠那【るな】	睦	大草
河合 柚杏【ゆあ】	保明	長嶺
不破 康元【こうげん】	広貴	芦谷
本田 暖【はる】	創基	岩堀
小林 空媛【あのん】	順	鷺田
鈴木 千隼【ちはや】	浩一	鷺田
田嶋 夏樹【なつき】	慎太郎	横落

おくやみ申し上げます

死亡者	年齢	世帯主	区
栗田 きよの	94	栗田 勝	野場
山本 傳次	78	山本 篤	長嶺
笹森 広美	61	笹森 直人	芦谷
内田 康彦	78	内田 康彦	大草
鈴木 良一	80	鈴木 良一	鷺田
西垣 房子	92	西垣 昭	荻
山下 督實	85	山下 武紀	岩堀
前畑 ヤス子	92	前畑 ヤス子	鷺田
伊奈 一子	87	伊奈 増雄	海谷
小野 正幸	85	小野 照代	岩堀
小林 幸子	88	小林 隆	鷺田

*プライバシー保護のため、希望者のみ掲載しています。掲載希望の人は、届け出時に住民課にお申し出ください。

ケーブルTV10月の番組案内
〈スマイル12チャンネル〉

①『テレビ回覧板WEEKLY』(15分)

幸田町、蒲郡市の地域ニュース。毎週土曜日更新
(毎日9:00、12:00、15:00、17:00、19:00、22:00放送)

②『マイ Home Town』(30分)

「私の町」をテーマにしたエリア内の情報番組。

10月7日(土)～13日(金) 9:30、19:30、22:30放送
10月14日(土)～20日(金) 10:30、15:30、20:00放送

③『町の風景』(10分)

幸田町、蒲郡市の美しい風景をお届けします。

10月7日(土)～13日(金) 9:15、12:30、19:15放送
10月14日(土)～20日(金) 12:15、18:00、22:15放送

④『店ばな工房』(15分)

幸田町、蒲郡市にあるお店を紹介します。

10月21日(土)～27日(金) 9:15、12:30、19:15放送
10月28日(土)～11月3日(金) 12:15、18:00、22:15放送

⑤『魅力発信！まちのインスタ映えスポットin幸田』(15分)

インスタ映えする幸田町の場所や食べ物を紹介します。

10月21日(土)～27日(金) 9:30、19:30、22:30放送
10月28日(土)～11月3日(金) 10:30、15:30、20:00放送

問合せ 三河湾ネットワーク株式会社 ☎0120-794934

今月の表紙

「こうた夏まつりスタート！」

フリーステージ別ショット



舞い上がるスカイランタン

今月の表紙は、こうた夏まつりのフリーステージで一枚です。ストリートダンスやチアダンスなどさまざまなジャンルのダンスで大人から子どもまで多くの人を沸かせるステージとなりました。また今年のこうた夏まつりの終盤ではスカイランタンが飛ばされました。参加者はそれぞれの想いや祈りを込めたランタンを飛ばし、ランタンの舞い上がる綺麗な情景を撮影するなどして楽しんでいました。